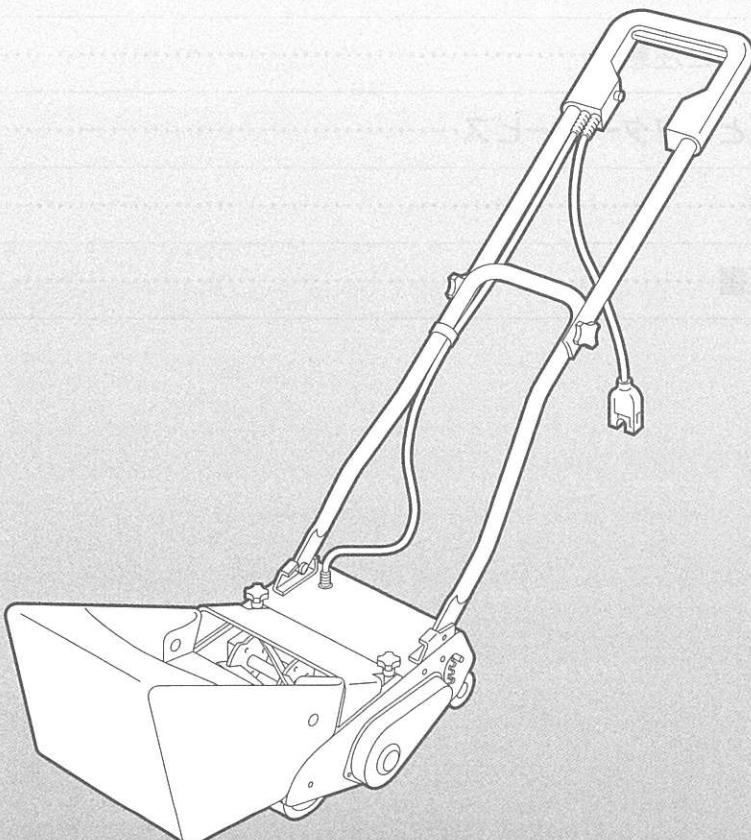
TOYOTOMI

# トヨトミ リールカッター式 電動芝刈機

## 型式 CGS-305・175
シー　ジー　エス

AC100V
50/60Hz

# 取扱説明書

保証書付き

このたびは本品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ●ご使用になる前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しい使いかたでご使用ください。
- ●この「取扱説明書」は大切に保管して、時々読みなおしてご活用ください。
- ●まちがった使用をされますと、機能を充分に発揮しなかったり、故障や思わぬ事故・危険を招くことがありますので、正しい方法でご使用ください。

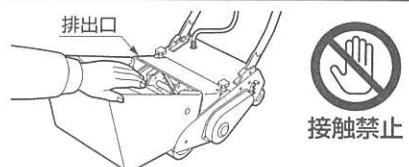
V03-1

3073000800

株式会社 トヨトミ

# 《目　次》

# 1 安全上のご注意

●ご使用の前に、この**「安全上のご注意」**をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、**「⚠警告」**、**「⚠注意」**に区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

| | |
|---|---|
| ⚠警告(WARNING) | 取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。 |
| ⚠注意(CAUTION) | 取扱いを誤った場合、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。 |

●なお、イラストの中の⃠記号は**「禁止」**、●記号(例❗)は**「強制」**、⚠記号は**「注意」**を表しています。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## ⚠警 告(WARNING)

★運転中は芝の排出口に手・足などを入れない。
刃は高速回転していますので、けがをするおそれがあります。

★刃に手・足などを触れたり近づけたりしない。
刃は鋭利ですので、けがをするおそれがあります。

★点検や手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く。
刃が突然回転しけがをするおそれがあります。

★子供のそばで使用しない。
感電・けがをするおそれがあります。

★子供や操作方法の知らない人には使用させない。
感電・けがをするおそれがあります。

★可燃性の液体・ガスのあるところで使用しない。
引火・爆発するおそれがあります。

★分解・改造をしない。
故障・発火・けがをするおそれがあります。

★雨の中で使用しない
故障・感電するおそれがあります。

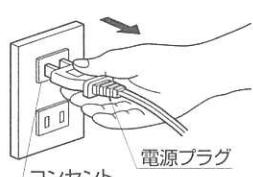
## ⚠警告(WARNING)

★水をかけたり、水洗いしない。
故障・感電するおそれがあります。

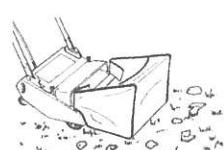
★異常に気づいたときは使用しない。
事故・けがのおそれがあります。

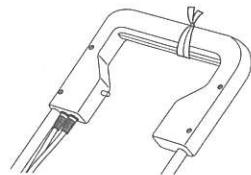
## ⚠注意(CAUTION)

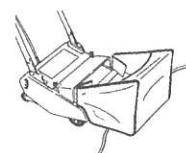
★交流100V以外では使用しない。
火災・感電・故障の原因となります。

★電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。

★電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。
事故・感電するおそれがあります。

★電源コードに重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

★電源プラグは、ホコリや汚れが付着していないか確認し、ガタつきのないようにコンセントに根元まで確実に差し込む。
ホコリや汚れが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

★電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火することがあります。

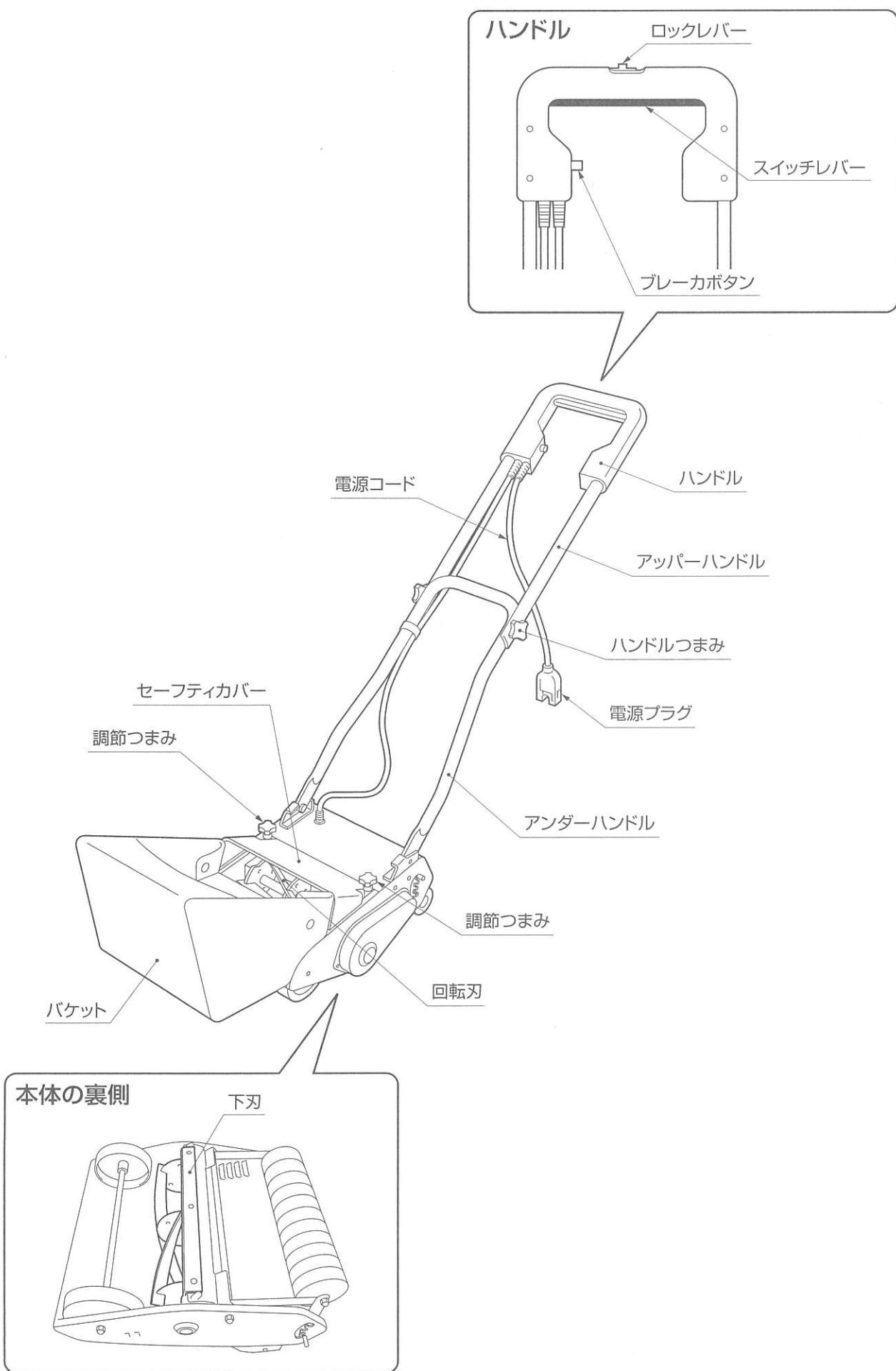
★長ズボン・長そで・運動靴・手袋等を着用し安全で活動的な服装で作業する。
だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転刃にまきこまれるおそれがあり危険です。

★芝刈機を使用する前に、使用する場所の小石や異物(ガラス、金属類など)を取り除く。
小石や異物などが刃に当たると、飛散してけがをするおそれがあります。

## ⚠注 意(CAUTION)

★スイッチレバーを固定し、運転を停止できないようにして使用しない。
けがや事故の原因になります。

★バケットをはずしたままで使用しない。
刃に当った小石や異物などで、けがをするおそれがあります。

★使用中に、刃や器具で電源コードを引っ掛けたり、刃にコードがからんだりして電源コードを切らない。
感電・ショート・発火の原因になります。

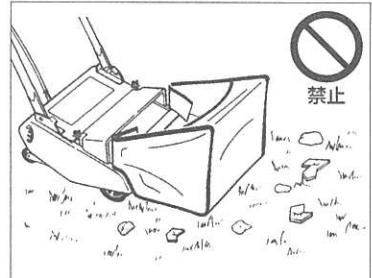
★器具に強い衝撃を与えたり、落としたりしない。
故障・破損の原因になります。

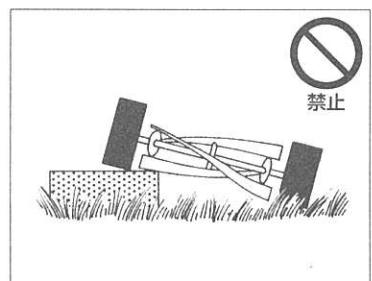
★刃にふれる場合(点検・手入れ・交換するときなど)は、必ず手袋をはめて作業する。
刃に手がふれてけがをするおそれがあります。

★使用しないとき、保管するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
けが・感電・漏電の原因になります。

★保管するときは、安定した安全な場所に保管する。
けがや事故の原因となることがあります。

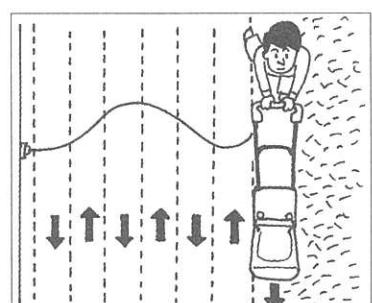
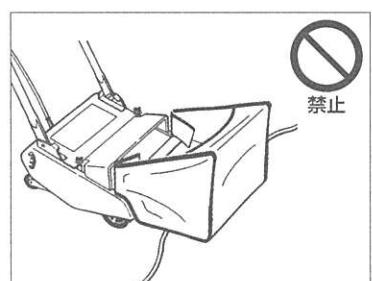
# 2 各部の名称

ハンドル
ロックレバー
スイッチレバー
ブレーカボタン
電源コード
ハンドル
アッパーハンドル
ハンドルつまみ
電源プラグ
セーフティカバー
調節つまみ
アンダーハンドル
調節つまみ
回転刃
バケット
本体の裏側
下刃

# 3 ご使用前の注意

## 使用する場所の注意

⚠注意

**芝刈機を使用する前に、使用する場所の小石や異物(ガラス、金属類など)を取り除く。小石や異物などが刃に当たると、飛散してけがをするおそれがあります。**

●使用する場所の小石などの異物は、必ずあらかじめ取り除いてください。取り除かずに使用しますと、刃の速い動きで飛び散る石や異物などで、けがや事故のおそれがあるばかりでなく、回転刃が変形して使用不能となる場合があります。

●庭石、置石、凹凸のある場所での作業は、回転刃に石や異物が当たらないように、刈り込み高さを高く調節して、充分に注意して作業してください。
万が一、庭石、置石などに回転刃が当たりますと、回転刃が変形したり欠けたりして、使用不能となります。

## コードを切らないように

⚠注意

**電源コードの近くで作業しない。
刃がコードにからんだり、切ったりすると感電、ショート、発火の原因になります。**

●使用中に、コードが刃にからんで切断したり、傷ついたりしないように注意してください。
コードが器具にからみ込まぬようにするには、芝生を、コンセントに近い方から刈り始め、遠い方に向かって刈って行くと合理的です。（延長コードが、刈り終わった側にくると邪魔になりません）

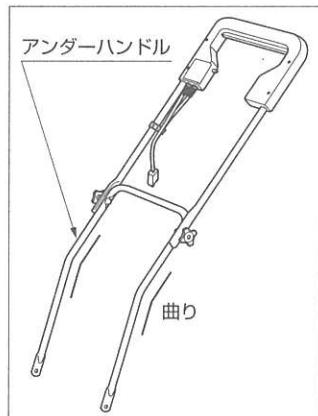
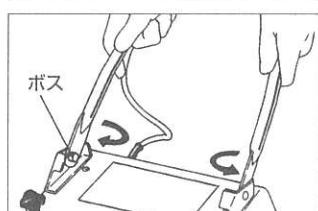
●万が一コードを切断したり傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、新しいコードに交換してください。

# 4 使用方法

## 使用前の準備

### 1 芝刈機を包装箱から取り出す。

①包装箱から製品を傷つけないように取り出してください。

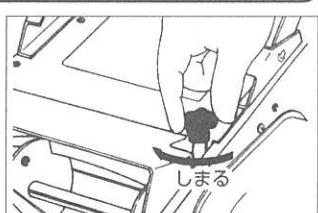
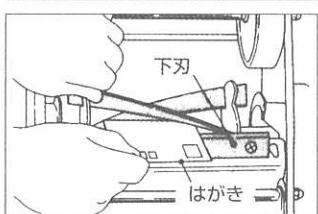
②製品の輸送中に生じたねじのゆるみやはずれなどがないかを調べてください。
ハンドルは次の順序で組み立ててください。

### 2 ハンドルを組み立てる。

①アッパーハンドルとアンダーハンドルを、附属のハンドル固定ねじ(2個)とハンドルつまみ(2個)にて組み立ててください。

★アンダーハンドルの取り付け方向に注意して組み立ててください。
〔右図のように、アンダーハンドルの曲り方向に注意してください。〕

②上記①にて組み立てたハンドルを、本体上部の金具のボスにはめこんでください。

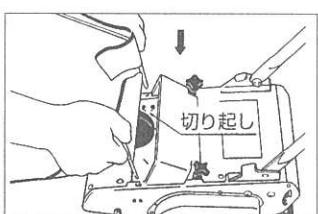
### 3 回転刃を点検・調整する

**●最初の運転には、輸送中などに調子が変っている場合がありますので、次のように点検し、調整してください。**

**器具を点検・調整したり手入れをする際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
また、ぬれた手で抜き差ししない。
けがや感電をすることがあります。**

⚠注意

**刃にふれる場合は、必ず手袋をはめておこなう。
刃は鋭利ですから、刃に手がふれてけがをするおそれがあります。**

①左右の調節つまみを「しまる」方向に回しますと、下刃と回転刃の間隔が狭くなります。
「ゆるむ」の方向に回しますと、下刃と回転刃の間隔が広がります。

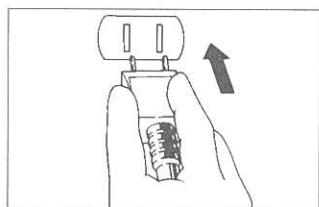
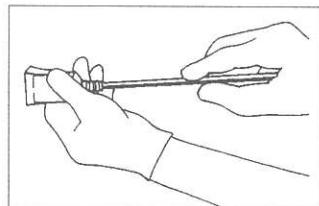
②正しく調整ができたか確かめるためには、本体を裏返して、下刃と回転刃の間に厚手の紙(郵便はがきなど)を右図のようにはさみます。回転刃を手で回した時に刃のどの部分でも紙が良く切れる程度に調整し、回転刃と下刃がわずかに接触させると完了です。
(回転させた場合、わずかに接触音がする程度に調整します)

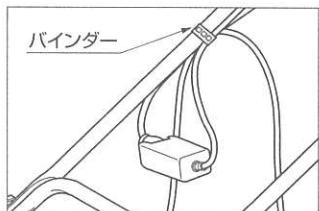
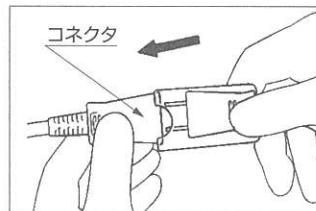
**※刃の左右が不均一のときは、刃が片べりします。**
**※下刃と回転刃の接触が強すぎると接触音が大きく、この状態で使用しますと刃の寿命が半減するばかりでなく、モーターや軸受けに無理がかかり故障の原因となります。**

### 4 バケットを取り付ける。

●バケットの取り付けは、本体前部にある穴(2箇所)に、バケットのフレームを通し、切り起し部に差し込んでください。

**バケットをはずしたままでは使用しない。
刃に当った小石や異物などで、けがをするおそれがあります。**

## 使用（運転）方法

### 1 電源コードを接続する。

①コードが傷ついていないか点検してください。

| ⚠注意 | 電源コードや電源プラグが、傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。<br>感電・ショート・発火の原因になります。 | <br>禁止 |
|---|---|---|

②延長コードの差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。

③スイッチレバーが「停止」になっていることを確認してから、本体の電源コードの電源プラグを、延長コードのコネクターに差し込んでください。

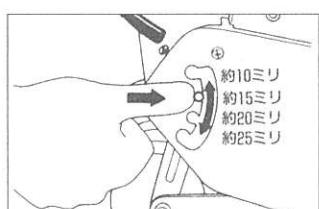
図示のブラケットによる抜け止めの方法をご活用ください。

抜け止めの方法

### 2 芝生の刈り高さを選定する。

●芝の刈り高さは、約10、15、20、25㎜の４段階に調節できます。
表示の数字は、芝の高さ(㎜)の目安です。

## 刈り高さを調節する方法

●芝生の刈り高さは、約10、15、20、25㎜の４段階に調節できます。

●お使いになる前に地面に凹凸や起伏はないか、小石、木片等の異物はないか、芝が少々長く伸びていないか等の芝の状態に充分注意して適宜に刈り高さを選定してください。低くしすぎると芝土をけずり取り芝生をいためるばかりでなく、刃が早く使用不能となります。

●１回の刈り込みで刈り取る芝の長さは、10～20㎜になるように選定するのが芝生と芝刈機にとって最適です。また刈り込み後の芝の高さは15～25㎜が最適です。

●芝生や器具をいためないために、芝生の刈り高さは約25㎜の位置から使い始めてください。

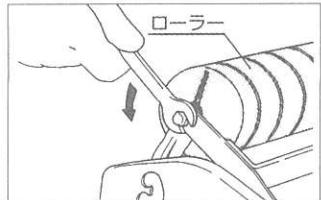
①調節は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

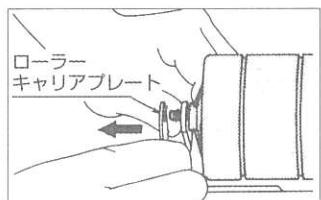
②刈り高さは、本体後部の左右に出ているつまみを移動させて、お好みの刈り高さ位置にそろえてレバーのつまみが溝に入るようにセットしてください。

●本体後部を持ち上げ、つまみを押し下げて前に押し、上下に移動させます。片側ずつ、または両側を同じ刈り高さにセットし左右のつまみ位置を揃えてください。

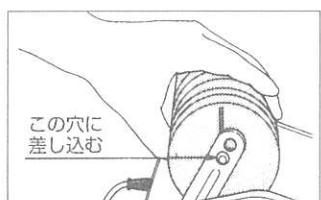
### ■最低刈り高さを７㎜に調節する方法

●この芝刈機は、特に芝生を短く刈り込みたい方のために、最低刈り込み高さを約７㎜にし、約７、12、17、22㎜の４段階にも調節することができます。

●芝生の地面に凹凸や起伏がなく平らで、小石、木片等の異物がなく、１回の刈り込みで刈り取る芝の長さが10㎜以下でご使用になられる場合に限りご使用ください。

**●約７㎜の刈り込み高さにて使用されますと、ちょっとした地面の凹凸や起伏、小石等の異物に回転刃が接触し刃の磨耗を早めます。また場合によっては、回転刃が変形し使用不能となります。**

●１回の刈り込みで刈り取る芝の長さが10㎜以上の芝生を刈り込みますと、モーターに過負荷がかかり、モーターの焼損の原因となり使用不能となります。

**★この使用方法を守らなくて起きた故障については、責任をおいかねますので充分に注意してご使用ください。**

**●調節のしかた**（最低刈り高さを７㎜に調節）

①右図のようにローラーを固定している六角ナットを左右両方取りはずします。
（使用工具→対辺10㎜のスパナ）

②右図のようにローラーキャリアプレートをローラーシャフトから左右取りはずします。

③右図のようにアジャスタプレートをローラーシャフトから左右取りはずします。

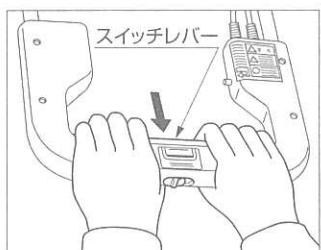
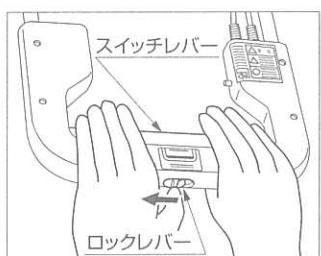
④右図のようにアジャスタプレートにあいているもう一方の穴に、ローラーシャフトを左右両方組み換えます。

⑤ローラーキャリアプレートをローラーシャフトに組み立て、六角ナットを左右締付けます。

⑥本体後部の左右に出ている刈り高さのつまみを、約10㎜の位置にしてください。

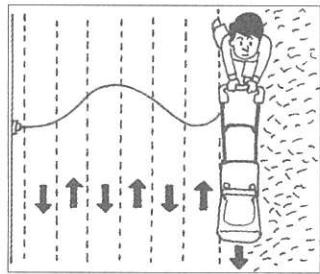
※最低刈り高さを７㎜に調節した場合、芝刈機に表示してある刈り高さで刈り込んだ芝の刈り高さは、右の表のとおりです。

| 芝刈機の表示の刈り高さ | 刈り込んだ芝生の刈り高さ |
|---|---|
| 約10ミリ | 約7㎜ |
| 約15ミリ | 約12㎜ |
| 約20ミリ | 約17㎜ |
| 約25ミリ | 約22㎜ |

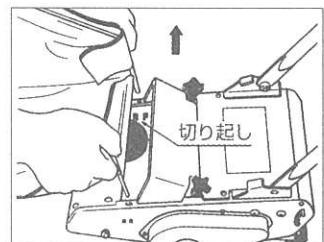
## 3 スイッチを入れ、芝を刈る。

●本機は、安全のために不用意にスイッチが入らないようになっています。
右図のように、ロックレバーを矢印方向へ押した状態で、スイッチレバーを矢印方向へ押し込まないと運転しません。

①ロックレバーを矢印方向へスライドさせながら、スイッチレバーを握って押し込みますと、刃が高速で回転します。
スイッチレバーを両手でしっかり握って作業してください。
スイッチレバーから手をはなすと、スイッチレバーがもどって運転を停止します。

**⚠警告**

回転中の刃に手、足などを絶対に触れたり近づけない。
また、運転中は芝の排出口に手、足などを入れない。
けがをするおそれがあります。

スイッチレバーを固定しない。
運転を停止できないようにして使用することは、危険ですから絶対にしないでください。
事故・けがをするおそれがあります。

②芝生の状態に合せて、ゆっくりと刈り進んでください。普通に歩く速さの半分弱が適当です。美しく刈り上げるためには常に直進し、手前の刈り跡に重複して刈れば、刈り残しなくきれいに刈れます。

**●使用中に、密生した芝生や長く伸びた芝生があり、回転刃の回転がおそくなったり、回転刃が止まるような状態が生じた場合は、そのままで使用しますとモーターの焼損の原因となり、使用不能となりますので、刈り高さを一段階高く調節して刈り進んでください。**
**7ページの（刈り高さを調節する方法）を参照して回転刃の調節をおこなってください。**

**●切れ味をいつも最高の状態に保つために、回転刃と下刃のすり合わせをときどき調整してくだい。**
※芝刈り作業中に刃の切れ味が悪くなり調整をおこなう場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから、6ページ**「3 回転刃を点検・調整する」**の項に従って刃の調整をしてください。

③バケットが刈り取った芝生で一杯になりましたら、スイッチレバーをはなしてから（停止）、右図のようにバケットを取りはずして芝を処理してください。

★バケット内の芝はこまめに処理してください。芝が一杯のまま使用を続けると、芝が刃やモーター・軸などにまきついたりして、モーターが過負荷になり故障の原因になります。

## ■ブレーカ(モーター保護機構)について

●ご使用中に、刃に芝や異物などがはさまったり、本体内に芝屑や異物等が詰ったまま使用すると、モーターが過負荷になる場合があります。その時にモーター保護のためにブレーカが働いて自動的に停止します。
次の要領でブレーカを復帰させて作業を再開してください。

**器具を点検・調整したり手入れをする際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。**
**また、ぬれた手で抜き差ししない。**
**けがや感電をすることがあります。**

⚠注意

**手で刃にふれる場合は、必ず手袋をはめておこなう。**
**刃は鋭利ですから、刃に手がふれてけがをするおそれがあります。**

接触禁止

**必ずスイッチが「切」か確認する。**
**スイッチが「入」の場合、ブレーカボタンを押し復帰させた時、突然運転してしまうことがあり危険です。けがをするおそれがあります。**

①スイッチレバーから手をはなし(スイッチを「切」にし)、電源プラグをコンセントから抜いてください。

②モーターに過負荷がかかる原因(刃や本体内に詰っている芝や異物等)を取り除いてください。

③15秒間ほど経過してから、ブレーカボタンを押してください(ブレーカが復帰します)。

④電源プラグをコンセントに差し込み、作業を再開してください。

# 5 上手な芝生の刈り込みかた

**■美しい芝生を作るため、いちばん大切な仕事は「刈り込み」です。**
刈り込みは、芝生の密度、品質、雑草の侵入などに直接関係してきますので、「刈り込み頻度」、「刈り込み高さ」など、刈り込みの基本を良く知っておかなければなりません。

## ●刈り込み頻度は、週1～2回。刈り取る芝の長さは、10～20㎜。

美しい芝生を作るには、肥料を充分に与え、少しずつこまめに何回も刈り込むことが大切です。
刈り込み頻度は、芝の伸びる速さに合せるのが原則です。そして、1回の刈り込みで刈り取る芝の長さは、10～20㎜が芝生と芝刈機にとって最適ですので、芝の種類や季節により適宜に刈り込み間隔を伸縮させます。
一般家庭用の芝生を刈り込む頻度は、生育盛期には、週1～2回、生育を開始する春先や、冬にそなえる秋はやや少なめに、月1～2回が適当です。

## ●刈り込み高さは15～25㎜。

芝生を長く伸ばして一度に短く刈り込みますと、芝生は茎だけになって褐色となり、葉と根の成長バランスをくずし芝生をいためます。こまめに何回も刈り込むことが大切です。
刈り込み高さは、芝の種類、利用目的、育成季節により違いますが、一般家庭の芝生の刈り込み後の芝の高さは、15～25㎜が最適です。
成長の早い種類の芝や、生育盛期には短めに刈り込みます。育成を開始する春先や、冬にそなえる秋には、やや、長めに刈り込みます。

## ●刈り込みは、いつも違う方向から。

芝生をいつも同じ方向にばかり刈り込みますと、芝の方向が、一定方向に固定して不均一な芝生になります。刈り込む都度、前回とは逆の方向か違った方向から刈り込むようにすれば、均一に芝生を作ることができます。

## ●ゆっくりと刈る。

刈り込みの速さは、芝のはえ具合に合せてください。
きれいに刈り込むには、1ｍを約4秒～5秒くらいで刈り進むのが目安です。

## ●長く伸びた芝生を刈るとき。

**長く伸びた芝生を、一度に短かく刈り込みますと、芝刈機に過負荷がかかりモーターの焼損の原因となり、使用不可能となります。また芝生もいためてしまいます。**
**長く伸ばしてしまった芝生を刈る場合は、最初に刈り込み高さを最高にして刈り、順次刈り込み高さを下げて、ご希望の高さに刈り揃えて仕上げてください。芝刈機に無理をかけずにきれいに刈れます。**

## ●湿った芝生を刈るとき。

比較的にかわいている芝生に比べて、湿った芝生は刈りにくいものです。芝生が湿っているときは、ゆっくりと慎重に刈り進むことが上手な使い方です。

**雨の中や水たまり、雨上がりや散水直後は使用しない。**
**水気の多い場所で使用したり、コードの接続部を放置したりすると、水が接続部に付着してショート、感電の原因となります。**

## ●砂の多い場所の芝生を刈るとき。

砂の多い場所、凹凸や起伏のある場所の芝生を刈る場合は、砂や土が刃先に当たりますと、刃先の磨耗が早く切れ味が悪くなります。刃先に砂や土が当たらないように、刈り込み高さを高く調節して充分に注意して作業してください。

## ●刃に小石や異物等がはさまったとき。

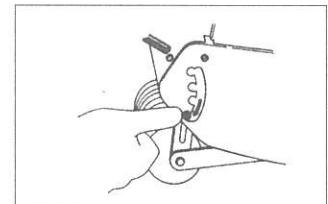
刃に小石や異物等がはさまったときは、ただちにスイッチレバーをはなして(停止)、電源プラグをコンセントから抜いて電源を切ってから、必ず手袋を着用して障害物を取り除いてください。

**刃に手を近づける場合、また使用を中断する場合は、スイッチレバーをはなして(停止)、電源プラグをコンセントから抜いて作業をおこなう。**
**刃が回転し、けがをするおそれがあります。**

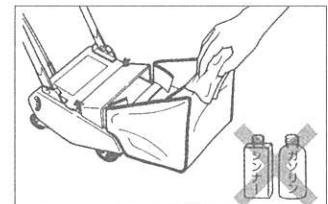
★以上の注意事項をよく守っていただけませんと、故障の原因となり、刃の切れ味が悪くなり、使用不能となりますので、充分に注意してご使用ください。

## 6 使用後のお手入れ方法

器具を点検・調整したり手入れをする際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
電源プラグを、ぬれた手で抜き差ししない。
感電やけがをすることがあります。

⚠注意

刃に手をふれる場合は、必ず手袋をはめておこなう。
刃は鋭利ですから、刃に手がふれてけがをするおそれがあります。

**1** 電源プラグを、コンセントから抜いてください。

**2** 延長コードを、適当にたばねて収納してください。

**3** 刈り高さの調節つまみの位置は、約25㎜の位置に調節しておいてください。
これは次に使用されるときに、芝生にうっかりくいこませてしまわないためです。

**4** 使用後は、必ず器具に付着した樹液や芝屑などをふきとってください。
そのまま放置しますと、腐食などにより製品の寿命が短くなるおそれがあります。

回転刃に防錆のための油を塗布し、湿気の少ない場所に保管してください。

★水洗いは絶対にしないでください。
ガソリン・シンナーなどの薬品を使用しないでください。

## 7 刃の寿命について

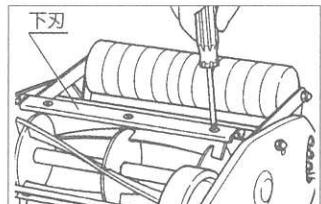
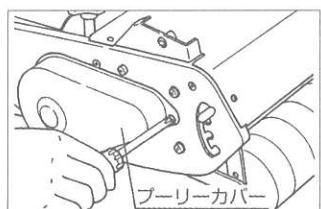
●例えば５月〜10月の６ケ月間のうち、１週間に１回、約１時間使用したとしまして、刃の寿命は約２年ですが、使用回数・使用場所・取り扱い・使用条件等により、刃の寿命は大きく変ります。

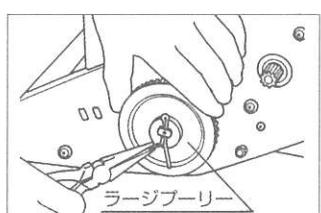
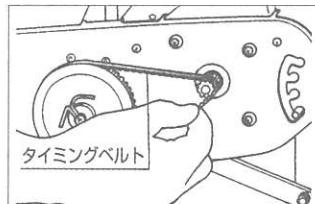
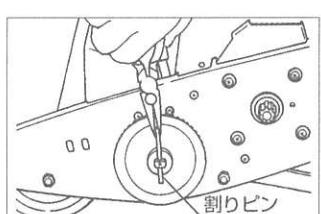
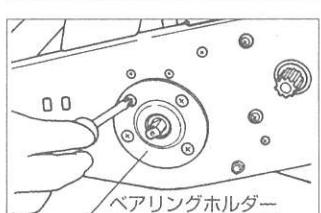
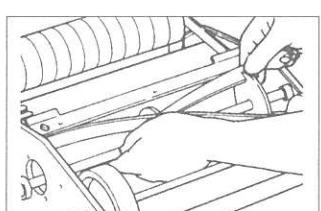
●６ページ**「3 回転刃を点検・調整する」**の項に従って回転刃の調整をしても切れ味が悪い場合、また誤って小石や木片等の硬いものに回転刃が当たり、刃が欠けたり変形した場合は、回転刃と下刃を交換してください。

●刃の交換につきましてはお買求めの販売店までお問い合わせください。

# 8 刃の交換のしかた

器具を点検・調整したり手入れをする際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
電源プラグを、ぬれた手で抜き差ししない。
感電やけがをすることがあります。

刃に手をふれる場合は、必ず手袋をはめておこなう。
刃は鋭利ですから、刃に手がふれてけがをするおそれがあります。

●電源プラグを、コンセントから抜いてください。

## ■下刃

下刃を固定しているねじ(3本)をはずして、新しい下刃と交換してください。

## ■回転刃

①本体側面にあるプーリーカバー固定ねじ(2本)をはずし、プーリーカバーを取りはずしてください。

②タイミングベルトを外側に引き出すようにして回しながら、タイミングベルトをはずしてください。

③ラージプーリーを固定している割りピンの曲げをまっすぐに延ばしてから、引き抜いてください。
ラージプーリーをはずしてください。

④ベアリングホルダーを固定している止めねじ(4本)をはずして、ベアリングホルダーをはずしてください。

⑤左右の調節つまみをいっぱいにゆるめてから、回転刃を、④項ではずしたベアリングホルダー側にずらしてはずし、下刃のある底部より取り出してください。

※表側から取り出す場合は、セーフティーカバーの止めねじ(CGS-175は2本)、(CGS-305は3本)をはずして、セーフティーカバーを取りはずしてから同様におこなってください。

⑥新しい回転刃を、⑤→①と逆の手順で取り付けてください。

⑦6ページ**「3 回転刃を点検・調整する」**の項に従って回転刃の調整をしてください。

## 9 保管のご注意

| ⚠注意 | |
|---|---|
| | 使用しないとき、保管するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。<br>けがや、感電、漏電の原因になります。 |
| | 保管するときは、子供さんや器具の操作方法を知らない人などがふれないところに保管する。<br>けがや事故の原因となることがあります。 |

1 必ず電源プラグをコンセントから抜いて、小さいお子様などがいじらないところ、湿気の少ない場所に保管してください。

2 長期間使用しない場合は、器具に付着したゴミ、液汁、芝屑、砂などを取り除いてください。

本体とバケットは、乾いた柔かい布でふいてください。汚れがひどい場合は、薄めの台所用中性洗剤を含ませた布でふいてください。**絶対に、水洗いやベンジン・シンナーなどの使用をしないでください。**

回転刃は、汚れを取り除いてから防錆のための油を塗ってください。

## 10 保証とアフターサービス

### ●この製品には保証書がついています。
保証書は裏表紙についていますから、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

### ■保証期間はお買い上げの日から１年間です。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

### ●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、有料修理いたします。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

### ■芝刈機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後６年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 短期間に消耗する部品は特にありませんが、別売部品として、延長コード・回転刃等を準備しております。

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
アフターサービスをお申しつけいただくときは、右のことをおしらせください。 ▶

**型　　式……CGS-305・175**
**故障状態……できるだけ詳しく**
**道　　順……付近の目印も**

●アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合や、ご贈答、ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、お買い上げの販売店か又は別紙の **お客様相談窓口一覧** にご相談ください。

## 11 仕様

| 型式の呼び | CGS-175 | CGS-305 |
|---|---|---|
| 電源 | 単相100V　50/60Hz | 単相100V　50/60Hz |
| 定格消費電力 | 180W | 200W |
| 定格時間 | 連　続 | 連　続 |
| 刈り込み方式 | リールカッター式 | リールカッター式 |
| 刈り込み幅 | 170㎜ | 300㎜ |
| 刈り込み高さ | 約10・15・20・25㎜(4段) | 約10・15・20・25㎜(4段) |
| 本体寸法 | 長さ390㎜、幅276㎜、高さ178㎜ | 長さ390㎜、幅406㎜、高さ183㎜ |
| 本体重量 | 6.4kg | 8.2kg |
| 附属品 | バケット、延長コード(10m) | バケット、延長コード(10m) |
| 刈り込み能力 | 約154㎡(1時間) | 約300㎡(1時間) |

# トヨトミ　電動芝刈機　保証書

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型　式　CGS-305・175　保証期間　お買上げ日より1年間

※お買上げ日　　　年　　月　　日

※お客様　ご芳名　　　　様

〒□□□-□□□□

ご住所

〔電　話　（　　）　〕

※販売店名・住所・電話番号

（※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。）

株式会社トヨトミ　名古屋市瑞穂区桃園町5番17号　〒467-0855　☎052-822-1144

## 【無　料　修　理　規　定】

1. お買上げ日から上記保障期間中に、取扱説明書、本体貼附ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買い上げの販売店または弊社が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店または弊社まで依頼してください。
3. ご転居やご贈答品等でお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合は、弊社までお問い合わせください。
4. 保証期間内でも、次の場合は有料になります。
   - （イ）取扱説明書、本体貼附ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   - （ロ）お買い上げ後の器具の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
   - （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
   - （ニ）一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輌・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
   - （ホ）本書のご提示がない場合。
   - （ヘ）本書にお買上げ年月日･お客様名･販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   - （ト）部品（刃、コード）の消耗による部品交換及びメンテナンスの費用。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社支店・営業所にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。

修理メモ

お客様へ…おぼえのために記入されると便利です。

| 型　式 | CGS-305・175 | お買上げ年月日 | 年　月　日 |
|---|---|---|---|
| お買上げ店名 | （電話番号）（　　）　－ | | |